

# フィッシャリーナ保田(千葉県鋸南町 保田漁港)

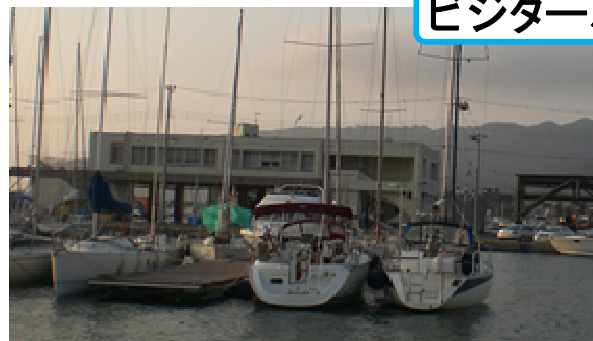
## 【鋸南町、保田漁業協同組合の取組み】

- 魚価の低迷で漁協の経営は厳しい。これからは水産物を自ら販売し、付加価値をつける取組みが必要との強い危機意識。
- 平成7年に魚食普及食堂として「ばんや」をオープン。中古コンテナ2棟でのスタート。
- 来客数の増加や高速道路の開通の情勢変化もあり、漁港施設用地等を活用した「ばんや」の拡大、ビジターバスの運営、観光定置網等により、現在、来客数が年間約50万人。
- これらの取組みにより、ロットがまとまらない水産物の利用、調理による付加価値向上、スタッフの地域雇用等、地域水産業の振興に大きく寄与。



第三ばんや(H20)

- 【町有地と補助用地の交換】
- 【漁港施設用地利用計画の変更】
- 【農山漁村活性化プロジェクト交付金の活用】



ビジターバス(H12)

- 【漁港の天然水域を利用】
- 【指定管理者制度を活用、条例に基づき漁協が運営】



保田漁港

憩いの家・ばんやの湯(H15)

【漁港施設用地利用計画の変更】

第一、二ばんや(H7、H12)

【町有地の占用許可】

駐車場(H14)

- 【漁業での利用時間外で利用】
- 【漁港施設用地利用計画の変更】

